

火災時緊急対応マニュアル

発見者

発見者は火災報知機を鳴らすとともに火災の発生を周囲に知らせ、職員室への通報を付近の職員に依頼する

火災発生

火災報知器

放送で指示を出す
「ただいま、火災報知機が感知しました。確認中です。生徒の皆さんは、落ち着いて次の指示を待ってください。」

状況の把握と確認

火災発生場所の確認

誤報

放送で指示を出す
「先ほどの火災警報は誤作動でした」

火災確認

初期消火

避難誘導

放送で指示を出す

「ただいま校内で火災が発生しました。発生場所は○階○○教室です。繰り返します。ただいま校内で火災が発生しました。発生場所は○階○○教室です。生徒の皆さんは、落ち着いて校庭に避難してください。先生方は窓を閉め、生徒を誘導してください。」

通報

火災です

こちらは朝霞第四中学校の教頭です。ただいま○階○○教室より出火、生徒に避難指示をしました。消防車の出動をお願いします。

学校所在地は、朝霞市栄町5丁目1番60号です。

避難時の対応

- 最も安全な避難経路で生徒を避難場所へ誘導する。
- 生徒に避難経路及び避難場所を大声（放送）で指示する。
- 生徒を落ち着かせ、指示に基づき整然と非難する。
（階段は、1列で移動させる）
- 身を低くし、ハンカチ等を口に当てさせる。
- 配慮を要する生徒の避難をサポートする。

避難場所での対応

- 整列をさせて、名簿（出席簿）により人員を確認（点呼）し、担任⇒学年主任⇒管理職の順で報告する。逃げ遅れた生徒、けが人等がないかを確認する。
- 学校教職員の安全確認もあわせて行う。